

生きものの世話をしながら、そのおもしろさや魅力を伝える
飼育員(企画部展示課)



生きもののお世話として、エサの準備やエサやり、水槽や館内のそうじをします。お客様に生きものの解説をしたり、生物の採集、展示物の作成、イベントの企画・運営もしたりします。お客様に「こんなにおもしろい生きものなんだね」などと言ってもらえた時は、「生きもののおもしろさが伝わったかな?」とうれしくなります。来館してくれた人に、何か1種類でもお気に入りの生きものを見つけてもらいたいなと思っています。



このお仕事についてきっかけ

おさないころから生きものが好きで、大人になったら生きものに関わる仕事がしたいと思っていました。特に海の生きものが好きで、たくさんの人にその魅力を伝えたいと思い、水族館の飼育員になりました。

飼育員(企画部展示課)ってどんなお仕事をしているの?

生きものの飼育や管理をします



生きものの種類によって内容も量もことなるエサを準備し、ビタミンなどの栄養剤をまぜてあたえます。元気がない、いつもと様子がちがう個体がないかなど健康状態も確認し、場合によっては獣医さんに相談します。魚が死んでしまった時は、解剖をして原因を調べることもあります。また、水槽や館内のそうじもして、生きものとお客様の両方がいごちのいい状態にします。

生きもののおもしろさを伝えます



生きもののおもしろさや習性をお客様に説明したり、解説イベントをおこなったりします。また、生きもののおもしろさをパネルやポスターにして、館内に展示したりもします。

イベントなどの企画を考えて実行します



みなさんに楽しんでもらえるイベントを提案します。費用の計算や、どういう準備が必要かも考えて、多くの人に来てもらえるようにポスターやチラシも作ります。

こんな人も働いています!

- 設備管理 ■ 経理 ■ 人事 ■ 受付業務 ■ 売店・レストラン運営 ■ 広報 など

この会社に教えてもらったよ!

ほうじょう 豊稔の海・秋田の海から、世界の育みの海へ
株式会社男鹿水族館

男鹿市戸賀塩浜 TEL/0185-32-2221

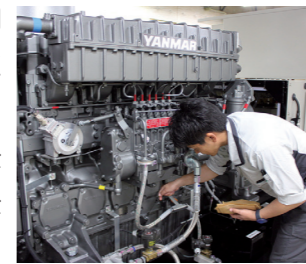
創業/2004年7月 従業員数/約30名



男鹿水族館はこんな仕事をしています

建物や電気設備などを点検・管理します

施設課では、生きもののお世話に必要な様々な設備を点検し、修理が必要などところは直します。お客様が安全に過ごせるように、建物全体の点検や整備もします。



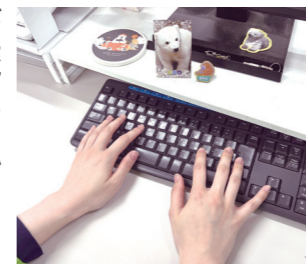
売店やレストランなどでお客様に対応します

営業課では、チケットを販売する受付や、売店・レストランを担当します。新商品や新メニューの開発、日々の売り上げも確認します。



安心して働けるようにサポートします

総務課では、働く人たちが安心して仕事ができる環境を整えたり、お金の管理や水族館を運営するために必要なことをおこなったりします。



水族館のおもしろさや魅力を発信します

広報課では、水族館の活動や魅力を伝えるために、インターネットで情報を発信したり、取材の対応をしたりします。ほかの企業とのイベントを計画したりもします。



地域貢献への取り組みや、自然環境を守り、伝える

地域を盛り上げるために、地元企業と合同でのイベントの開催や、秋田県で一つだけの水族館として、海洋プラスチックごみなどの環境問題や秋田の海の現状など、将来の地球環境を考えるきっかけを作ってもらうための発信をおこなっています。また、水族館周辺のゴミ拾いもおこなっています。

